

能楽堂新聞



能楽堂 11月の催事

▶ 11月3日(木)

5周年記念VIC歌謡
川野教室



▶ 11月5日(土)

第四回
大分の心を歌う歌謡祭



▶ 11月13日(日)

観世流第三十二回
志諷会大会



▶ 11月20日(日)

豊後喜清会秋の会



11月26日(土)、27日(日)の二日間、「京(みやこ)の唐紙と迎えるお正月 京都かみ添ポチ袋製作ワークショップ」を開催しました。講師は京都の西陣でお店を営むかみ添嘉戸浩さん。唐紙とは、奈良時代に僧が中国から持ち帰った紙の唐文様を日本で模倣し、より質の良い和紙に刷ったもので、現在は寺社のふすまなどにも使用されています。制作は木版で行いますが、なんと今回のワークショップのために新しく

京都 かみ添 ポチ袋製作講座



はじめてに道具の使い方や材料についての説明があり、講師の実演を見て練習用の和紙で木版に慣れます。一発勝負なので本番で失敗しないように、みなさんとても念入りに練習されていました。

四種類の版木を用意してくださったそうです！



た。いよいよ本番のポチ袋では、すでに型抜きされた「たとう紙」という種類の和紙に文様を付けます。版木のどの部分を使うかによっても模様の出方が変わるので、どんな模様にするか迷っている方も。十枚のポチ袋に色々な文様をつけたら、アイロンで紙を平らに伸ばして成形して完成です。

11月29日(火)、「能楽入門講座」の第8回目が開催されました。今回の謡は「橋弁慶」の冒頭、武蔵坊弁慶の名乗りのセリフです。能のセリフは、これまでの講座で習った謡のように決まったリズムではありませんが、普段私たちが話すときの発声とも違う、少し不思議な抑揚をつけます。

次回は1月15日は大宰府が舞台の能「老松」を題材に開講します。



「船弁慶」「烏帽子折」など数多くあります！室町時代でも義経は大人気だったようですね。

能楽堂休館日

12月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31				

1月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	31

2月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28

編集長より



1年が過ぎるのも早いもので、気が付けばもう年末。この新聞が郵便で届くころには大掃除や買い出しなど大忙しの時期かもしれません(インターネットでは少しだけ早く配信開始しています)。新年を迎える準備はお済みでしょうか?能楽堂は年末年始はお休みですが、毎年正面玄関にちょっとしたお正月飾りをしています。実は舞台にもお正月飾りがあるのですが、こちらについて詳しくは来月号でご紹介したいと思います。

風邪やインフルエンザが流行していますが、お身体に気を付けてお過ごしください。それでは皆様、良いお年を!



出張能楽教室

大分で学ぶ若者のみなさんに、日本が誇る伝統芸能である能楽を知り、触れていただく機会を設けたいという思いから開催している「出張能楽教室」。今回は平松学園向陽中学校、大分県立爽風館高等学校に訪問しました。

◆平松学園向陽中学校

11月9日(水)、向陽中学校では観世流能楽師シテ方の馬野正基先生と、向陽中学校OBで十年以上馬野先生に能を習っているという甲斐智也さんによる仕舞「船弁慶」の実演でスタート。長刀を使った迫力ある動きに生徒たちの目も釘付けです。

学校の授業では能楽は少ししか登場しませんが、馬野先生による能についてのお話にも熱心に耳を傾け、「羽衣」の謡も大きな声で謡ってくれました。



授業の後半も能面を実際に顔に当ててみたり、「摺り足」を体験したりと盛りだくさんの内容で、最後に蜘蛛の糸を使った演目「土蜘蛛」のクライマックスを鑑賞しました。

◆大分県立爽風館

高等学校

11月15日(火)、爽風館高校では喜多流能楽師シテ方の渡辺康喜先生を講師に、音楽の授業を受講するみなさんを対象に授業を行いました。

はじめに能について、能舞台についてのお話があった後、生徒一名にご協力いただき、能装束の着付け実演を行いました。完成すると、その変貌ぶりに驚く声も。



渡辺先生による仕舞「屋島」の鑑賞、「羽衣」の謡体験の後は、先生方に能面の作法を習い、実際に能面をかけて歩く体験を行いました。



これからの行事予定

【体】 能楽入門講座「老松」

1月15日[日] 13:00～14:30
講師 / 観世流能楽師シテ方 馬野正基
参加費 / 500円
定員 / 25名 **要予約・随時申し込み受付中**
内容 / 仕舞・謡の体験型能楽講座。(高校生以上対象)
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

【能】 第100回記念 宝生連合会 謡曲大会

1月21日[土] 9:00 開場 9:30 開演 16:30 終演予定
入場料 / 無料
内容 / 第1部(9時半～12時) 地元会員による謡会
第2部(13時～16時半) 記念大会
お問い合わせ先 / 大分連合宝生会事務局

【能】 演ってみよう能楽堂で！

能チャレンジ・能っておもしろい！
観世流こども能楽教室発表会

1月22日[日] 15:00 開演 17:00 終演
入場料 / 無料
内容 / 文化庁こども教室参加者による仕舞の発表会
お問い合わせ先 / 能を楽しむ会

【能】 能楽の祭典

1月14日[土] 11:00 開場 12:00 開演 16:00 終演予定
チケット / A席 5,400円 B席 4,320円 全席指定
内容 / 舞囃子「高砂」観世清和
能「鷲」谷村育子
狂言「因幡堂」深田博治
能「江口」馬野正基 ほか
チケット残りわずか
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

【能】 能 × 現代音楽 vol.2 能 OPERA 誕生への道

2月4日[土] 17:30 開場 18:30 開演
チケット / 1,000円 全席指定
内容 / 第1部
青木涼子の「謡の声」の為に書き下ろされたオリジナル曲の上演
◆湯浅譲二『舞働Ⅱ』
◆ジョルジュ・アベルギス『Le Corps À Corps』
◆フェデリコ・ガルデッラ『風の声』
第2部
◆『Nopera AOI 葵』作品解説
講師：馬場法子[作曲]
パリ公演映像、画像、楽譜などを交えた講座
◆『Nopera AOI 葵』上演
出演 / 青木涼子[能]、斎藤和志[フルート]、畑中明香[打楽器]
チケット発売中
お問い合わせ先 / 平和市民公園能楽堂 [097-551-5511]

※ 予定は都合により変更になる場合がございます。教室予定は定期的に行われる教室のみ掲載しております。

教室のご案内

能を楽しむ会

1月11日[水] 12:00～17:00
1月24日[火] 9:00～12:00
1月25日[水] 13:00～17:00
1月31日[火] 9:00～12:00

喜多流教室

1月12日[木] 13:00～17:00
1月19日[木] 13:00～17:00
1月27日[金] 13:00～17:00

演ってみよう能楽堂で！

能チャレンジ・
能っておもしろい！
観世流こども能楽教室

1月 8日[日] 15:00～17:00

萬謡会 (B)

1月24日[火] 18:00～21:30
1月31日[火] 18:00～21:30

INFORMATION

ご意見・ご感想を
お寄せ下さい

能楽堂新聞のご意見、ご感想、また、催し物に関するお問い合わせや、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

交通のご案内



大分バス

[大分方面から]
花津留バス停
(下車徒歩5分)
牧バス停
(下車徒歩2分)

[鶴崎方面から]
乗越バス停
(下車徒歩5分)
JR日豊線・牧駅
(下車徒歩5分)

QRコード



Facebook



Homepage

<http://www.nogaku.jp/>
E-mail: info@nogaku.jp
[Facebook]
<https://www.facebook.com/nogaku.jp>
月曜休館 [月曜祝日の場合、翌日休館]

平和市民公園能楽堂



Tel / 097-551-5511
〒870-0924 大分市牧緑町1番30号